

BLITZ

DAMPER ZZ-R A

Adjustable Spring System

取扱説明書

※使用する前に必ずお読みください。

製品番号： 93000

適合車種： HONDA CIVIC TYPE R

適合型式： FL5 2022/09-

☐ ごあいさつ

この度は、車高調整スプリングキット「BLITZ DAMPER ZZ-R A」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。この取扱説明書は、お客様が本製品を安全に、正しく組み立て、装着し使用していただく為に、装着前ならびに組み立て前に必ずお読みください。また、本製品をご使用になられている期間は、この取扱説明書を大切に保管し、売却、譲渡の際は、本製品に添付してお渡しください。品質には万全を期しておりますが、誤ったご使用方法や取り扱い（組み立て方法）によって受けられた損害や、改造、変造など行った製品を使用して受けられた損害について、弊社は一切その責任を負うことが出来ませんので、あらかじめご了承ください。

必ず本書をご確認いただき、カスタマー登録・シリアルNo.登録をお願いいたします。カスタマー登録をされていない場合、保証期間内であっても保証対象外になりますので、ご注意ください。

BLITZ

93000-221.202512

□本文中にある記号の意味



このラベルは、死亡または重傷を負うことに至る可能性がある危険状況を示しています。十分ご注意ください。



このラベルは、軽傷または中程度の傷害を負うことに至る可能性がある危険性、及び物的損害の可能性のある危険性を示しています。十分ご注意ください。



このラベルは、取り付け時・取り付け後に確認していただきたい事項を示しています。記載事項に反した場合、車両・商品破損の可能性があります。十分ご注意ください。

□はじめに確認してください！

「BLITZ DAMPER ZZ-R A」車高調整スプリングキットのスプリング等は車種別(型式別)の専用設計品です。

他社製品や適合外のパーツとは併用できませんので、装着に関しては十分に注意してください。

取り付け前に確認してください



警告

弊社スプリングキットは、各車種(型式別)専用を設定しております。適合車種以外への取り付けや改造、また加工は絶対に行わないでください。



警告

製品の装着にあたっては取り付け作業が責任を負う事になります。必ず本書をよく読み理解した上で作業を行ってください。特に分解整備についての経験や知識の無い方は故障や事故を未然に防ぐ為、専門の認証工場などで作業をおこなってください。



警告

作業上リフトアップ、ジャッキアップする際は必ず輪留めやリジッドトラック等を使用し、特にブレーキまわりの分解作業は必ず整備資格を持った方が行ってください。尚、すべての脱着作業はメーカーの整備書を基本に行ってください。



警告

弊社スプリングキットは、各車種(型式別)専用に関前後・左右バランス等を考慮し開発されていますので、前後及び左右で異なったメーカーの物に交換するとバランスに狂いが生じ危険です。必ず同メーカー同ブランドの物で交換してください。



注意

弊社スプリングキットは、各車種(型式別)専用を設定しておりますので、取り付ける前に、スプリングキット梱包箱の品番と装着車種が適合しているかどうかカタログにてご確認ください。



注意

弊社スプリングキットは、左右寸法を合わせた状態で出荷しておりますが、取り付ける前に、左右寸法があっているか、各部締め付けを確認の上取り付けてください。



注意

弊社スプリングキットは、性能及び耐久性の向上を目的として純正品よりも各部のサイズが大きく設計してあります。タイヤ、ホイールサイズによっては、サスペンション本体に干渉する場合がありますので、必ず事前に確認し、十分にご注意ください。



注意

一般公道を走行する際は、その車の最低地上高が保安基準以上になる様に調整し、かつスプリングの遊びや、損傷、オイル漏れがないことを確認した上でご使用ください。尚、最低地上高に関する詳しい内容は所轄の陸運支局等にお問い合わせください。



注意

マフラー、タイヤサイズ等によっては、法律で定めている車両の最低地上高を確保できない場合があります。最低地上高を確保していない状態で一般公道を走行すると、道路交通法によって処罰されます。



注意

2006年1月1日以降に生産された車両においては、前部霧灯(フォグランプ)の下縁高さが地上より250mm以上になるように調整してください。上記基準を確保していない状態で一般公道を走行すると、道路交通法によって処罰されます。詳しい内容は所轄の陸運支局等にお問い合わせください。



注意

本製品を取り付けたことにより各装置の認識に使用されるレーダーやカメラ、センサー等の認識範囲がノーマル状態と異なり誤動作を起こす可能性も考えられます。各自動車メーカーの安全装置・自動運転・衝突回避支援装置・クルーズコントロール・車線逸脱抑制装置・被害軽減ブレーキ・高機能前照灯(オートハイビームなど)・ペダル踏み間違い加速抑制装置など誤動作の発生やそれに伴う事故などの損害について弊社はその責任を負うことができませんので、ご了承ください。



注意

装着後しばらくは急激な操作を控え、定期的に車高・各部の緩み・オイル漏れ等を点検・確認し、適宜調整してください。



注意

製品の検査や修理の際、外した純正部品を一時的に使用していただく場合がございます。外した純正部品は、捨てずに保管することをお勧めいたします。

取り付け時の注意



警告

ショックアブソーバーASSYの脱着は、自動車メーカー発行の作業手順書(修理書)に従って、認証工場などに依頼して確実に作業を行ってください。



警告

走行後は、タイヤ、ホイール、ブレーキ、マフラー等が高温になっていますので、十分に冷えてから作業を行ってください。また、保護グローブ等を使用してください。



警告

作業を行う場合、必ずメーカーの指定位置にてジャッキアップし、リジットラック(ウマ)を使用してください。ジャッキアップはエンジンを停止し、平坦な場所で行ってください。



警告

各部のボルト、ナットは「自動車メーカー発行の作業手順書(修理書)」に記載されている指定トルクでトルクレンチなどを使用し取り付けてください。



警告

下記のような行為はスプリングの「折損」「ヘタリ」の原因となり、操縦安定性の悪化や操縦不能に陥る可能性があるため大変危険ですので、絶対に行わないでください。

- 工具でスプリングを掴まないでください。
- ハンマー等でたたいたり、ヤスリで削る等を行わないでください。
- 落とすなど乱暴な取扱いはしないでください。
- スプリングを切断して使用しないでください。
- スプリングに永久変形を与えないでください。
- スプリングの塗装を剥がさないでください。
- スプリングに熱を加えないでください。(溶接、焼き付け塗装などの加熱)
- バンプストッパーの改造や取り外しをしないでください。



注意

本製品を確実に取り付けるために、取り外す全ての部品の状態や位置を確認し、取り付け状態を覚えておいてください。また、取り外した部品に損傷やヘタリのある場合は新品と交換してください。



注意

取り付けナットを取り外す際は、取り付け部からゴミや錆びを取り除いてください。また、ナットが強く締め付けられている時は、潤滑剤等を吹き付け、プラスチックハンマー等でたたくと比較的に簡単に取り出すことができます。無理に外すとネジ部を破損しますのでご注意ください。



注意

本製品のネジ部は指示・注意のあるもの以外は全て右ネジになっております。右回り(時計回り)で締め込み、左回り(反時計回り)で緩める方向にまわります。



注意

取り外した純正部品は必ず保管してください。



注意

純正ショックアブソーバーのピストンロッドに工具等で傷を付けないよう注意して下さい。ピストンロッドの傷は、オイル漏れ、作動不良の原因になります。



注意

車高を調整する場合は、イモネジを緩めロアシートを上下させます。調整後はイモネジをしっかりと締めてください。

取り付け後の注意



警告

取り付け後、各部品が正しく取り付けられているか確認してください。また、ショックアブソーバー、スプリング、スプリングシートが車体、タイヤ、ホイール等と走行時においても接触していないか確認してください。干渉する場合は、購入先にご相談の上、干渉しないよう調整してください。



注意

走行前に法律で定められている最低地上高90mm以上(ホイールベースが3000mm以上の車両は最低地上高100mm以上)を確保しているか確認してください。2006年1月1日以降に生産された車両においては、前部霧灯(フォグランプ)の下縁高さが地上より250mm以上を確保しているか確認してください。スプリングの遊びがないか確認してください。



注意

車高調整による、車高変化にともない、ホイールアライメント(トー、キャンバー、キャスター)が変化しますので、「自動車メーカー発行の作業手順書(修理書)」で指定されている値に調整してください。



注意

車高変化にともない、オートレベリング機能が搭載されているヘッドライトでは光軸が変化します。必要に応じて光軸の調整やオートレベリング機能の初期化を行ってください。



注意

スプリングとスプリングシートがずれていないか確認してください。



注意

最低地上高が確保されていない状態やスプリングに遊びがある状態で使用しているなど、車両が保安基準に抵触する状態で使用している場合、保証対象外となりますので十分に注意してください。

車高調整方法（フロントアジャスター）

車高調整は、平坦でかつ安全な場所で行ってください。

車両をジャッキアップさせ、リジットラック（ウマ）で確実に固定し、タイヤを取り外してください。ネジ部分に砂利や汚れなどついている場合には、ブラシなどで砂利や汚れを落としてから作業してください。そのまま作業を行うとネジ部に砂利などが噛みこみ固着します。

●車両よりスプリングアジャスター部を取り外してください。

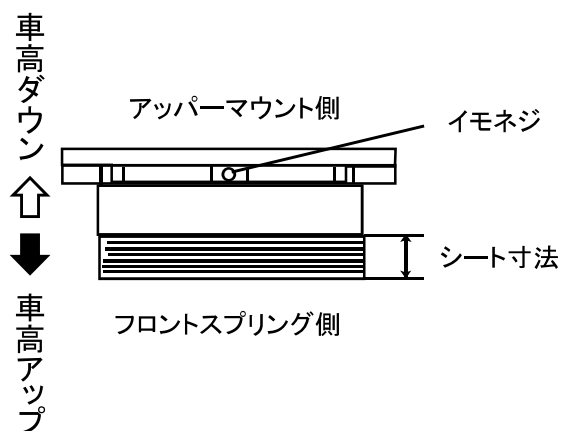
●スプリングシートのイモネジを緩め、スプリングシートを回転させ車高を調整します。

このとき、右回転方向（スプリングシートが上昇しプリロードが抜けていく状態）が車高ダウン、左回転方向（スプリングシートが下降しプリロードがかかっていく状態）が車高アップとなります。

●車高の調整が終了したら、左右の車高を合わせてから緩めたイモネジをしっかりと締め付けてください。

※スプリングシートはスプリングに遊びがない範囲で調整してください。

※スプリング脱着時スプリングコンプレッサーなどを使用する場合があります。



●車高を上げるとき：シート寸法を短くします。
車高を下げるとき：シート寸法を長くします。



確認

走行前に法律で定められている最低地上高90mm以上（ホイールベースが3000mm以上の車両は最低地上高100mm以上）を確保しているか確認してください。2006年1月1日以降に生産された車両においては、前部霧灯（フォグランプ）の下縁高さが地上より250mm以上を確保しているか確認してください。スプリングの遊びがないか確認してください。

※最低地上高は、各車ご確認の上、車高を設定してください。

※グレード・車量重量・車両誤差の違いにより、車高が変化する場合があります。（±10mm位）

※フロントの車高を下げすぎますと、インナーフェンダーライナーに干渉する場合がありますのでご注意ください。

車高調整方法(リア別体式アジャスター)

車高調整は、平坦でかつ安全な場所で行ってください。

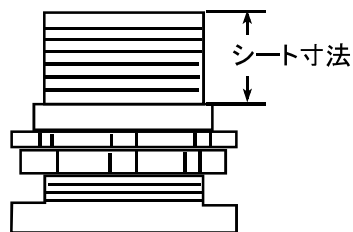
車両をジャッキアップさせ、リジットラック(ウマ)で確実に固定し、タイヤを取り外してください。
ネジ部分に砂利や汚れなどについている場合には、ブラシなどで砂利や汚れを落としてから作業してください。そのまま作業を行うとネジ部に砂利などが噛みこみ固着します。

■リア別体式アジャスターで車高調整をする場合(ロックシートタイプ)

- 車両よりスプリングアジャスター部を取り外してください。
- 車高調整用レンチを使用し、スプリングシートを回転させ車高を調整します。
このとき、右回転方向(スプリングシート上昇)が車高アップ、左回転方向(スプリングシート下降)が車高ダウンとなります。
- 車高の調整が終了したら、左右の車高を合わせてからロックシートを車高調整用レンチを使用して確実にロックしてください。

●車高を上げるとき:シート寸法を短くします。
車高を下げるとき:シート寸法を長くします。

車高アップ
↑
↓
車高ダウン



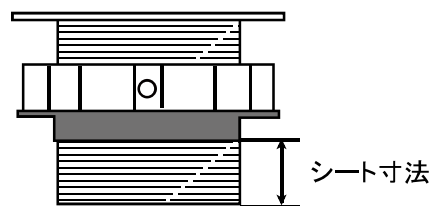
※車種によってアジャスターがイラストと上下逆に装着される場合があります

■リア別体式アジャスターで車高調整をする場合(イモネジタイプ)

- 車両よりスプリングアジャスター部を取り外してください。
- スプリングシートのイモネジを緩め、スプリングシートを回転させ車高を調整します。
このとき、右回転方向(スプリングシートが上昇しプリロードが抜けていく状態)が車高ダウン、左回転方向(スプリングシートが下降しプリロードがかかっていく状態)が車高アップとなります。
- 車高の調整が終了したら、左右の車高を合わせてから緩めたイモネジをしっかりと締め付けてください。

●車高を上げるとき:シート寸法を短くします。
車高を下げるとき:シート寸法を長くします。

車高ダウン
↑
↓
車高アップ



※車種によってアジャスターがイラストと上下逆に装着される場合があります



確認

リア別体式アジャスターは車両に取り付けた状態で調整を行わないでください。
スプリングにプリロードがかかっており、そのまま調整を行うとアジャスターネジ部を破損する場合があります。



確認

調整する際にネジ部のゴミなどを取り除いてから行ってください。
スプリングシートの動きが悪いまま調整を行うとネジ部を破損する場合があります。



確認

リア別体式アジャスターは車両により大きさや取り付け位置が上下異なります。
スプリングシート、ロックシートの形状に合わせた調整レンチを使用してください。
違うサイズの調整レンチを使用しますとシートの破損につながります。

トップナット締め付け方法

ショックアブソーバートップナットは取り付け時に
きっちり締まっているか確認をお願いいたします。

- トップナットにトルクレンチを入れてから、ショックアブソーバー上端に六角部分を固定して、トップナットを締めつけてください。
- トップナット締め付けトルクはサスペンション方式により変わるので、車種別取り付け項目を参照して締め付けてください。



確認

トップナットが緩んでいると異音の原因になります。



確認

トップナットの増し締めは定期的に行ってください。



確認

トップナット締め付け時、ショックアブソーバー、上端六角部分の破損にご注意ください。

破損すると修理ができないため純正サスペンションの交換が必要になります。



確認車両データ

本製品は以下の車両で確認を行いました。数値は弊社での実測値です。

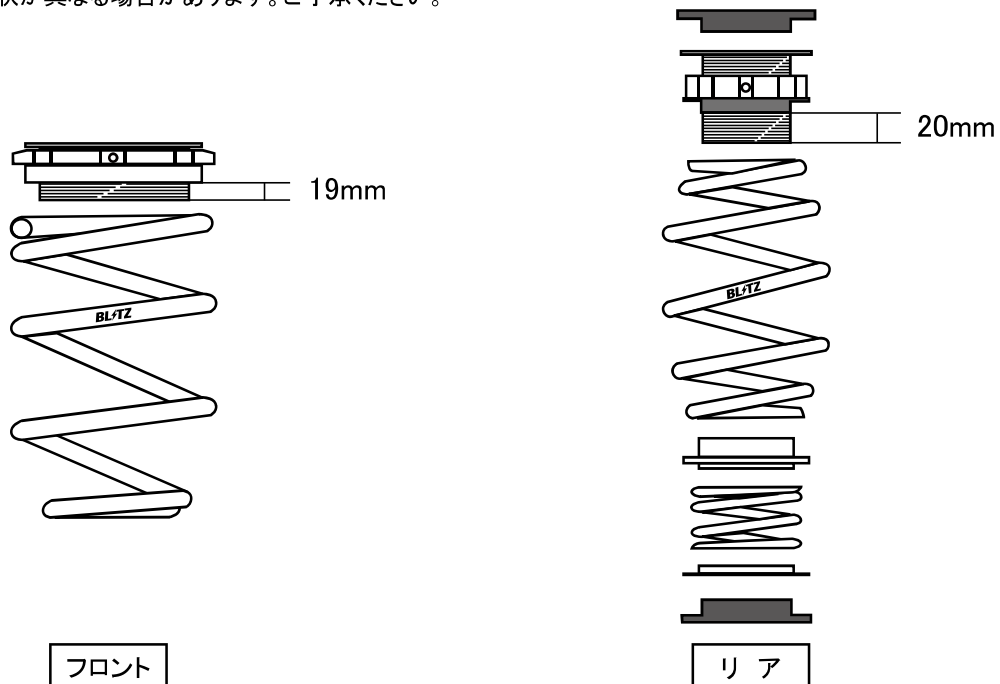
メーカー (Manufacturer)	車名 (Vehicle Name)	型式 (Model)	年式 (Model Year)	グレード (Grade)
HONDA	CIVIC TYPE-R	FL5	2023年4月	TYPE-R

		フロント (Front)	リア (Rear)	備考 (Remarks)
車両情報 (Vehicle Information)	車重(kg) (Vehicle Weight)	1430		
	軸重(kg) (Axle Weight)	890	540	
	タイヤサイズ (Tire Size)	265/30R19	265/30R19	
	ホイールサイズ (Wheel Size)	18inch 9.5J Inset45	18inch 9.5J Inset45	
	レバー比 (Lever Ratio)	1.0	1.1	
アライメントデータ (Alignment Data)	トー (Toe)	+0°05'	+0°01'	
	キャンバー (Camber)	-1°55'	-2°05'	
	キャスター (Caster)	+7°18'	-	

		フロント (Front)	リア (Rear)	備考 (Remarks)
DAMPER ZZ-R 仕様(Spec.)	スプリングレート(kgf/mm) (Spring Rate)	4.9	5.0	
	スプリング自由長(mm) (Free Length of Spring)	220	190	ヘルパ-スプリング 68mm付き
	スプリング内径(mm) (Spring Inner Diameter)	Φ118 -(Φ150)- Φ95	Φ62 -(Φ115)- Φ62	
	地面～フェンダー(mm) (Ground～Fender)	648	648	
	基準車高(mm) (Difference from Stock)	-20	-17	
	車高調整範囲(mm) (Height Adjustment Range)	-20 ～ 0	-25 ～ 0	
	最低地上高(mm) (Minimum Ground Clearance)	98mm (アンダーパネル (アルミ))		

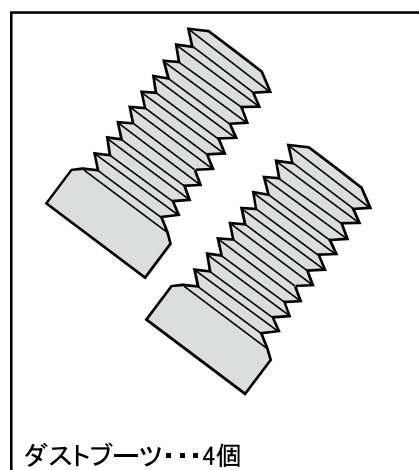
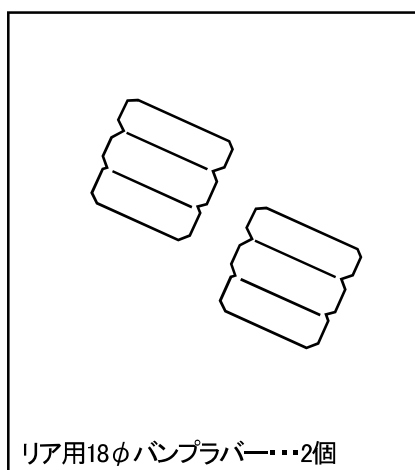
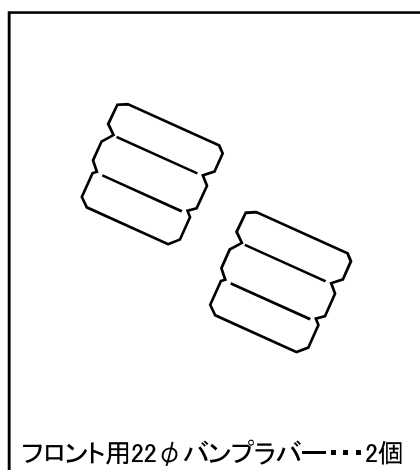
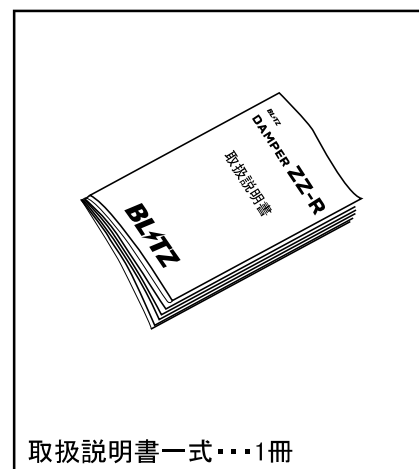
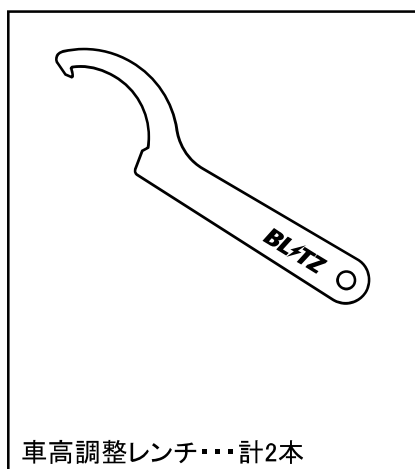
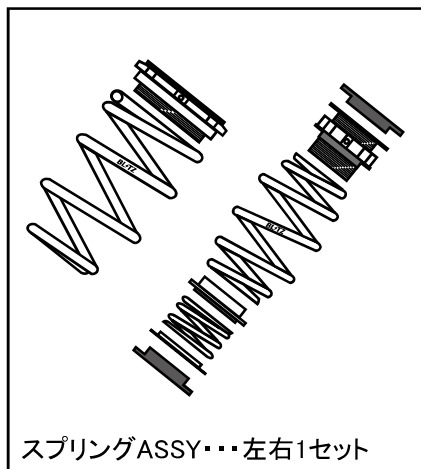
■基準車高組付け寸法

- ・下図の組付け寸法で装着した場合基準車高になります。
しかし、車高はグレード・装着部品・個体差や測定誤差などにより下記データと異なる場合があります。
あくまでもセッティングの目安として参考にていただき、最終的には現車にて確認を行い車高の微調整をしてください。
- ・イラストと現品の形状が異なる場合があります。ご了承ください。



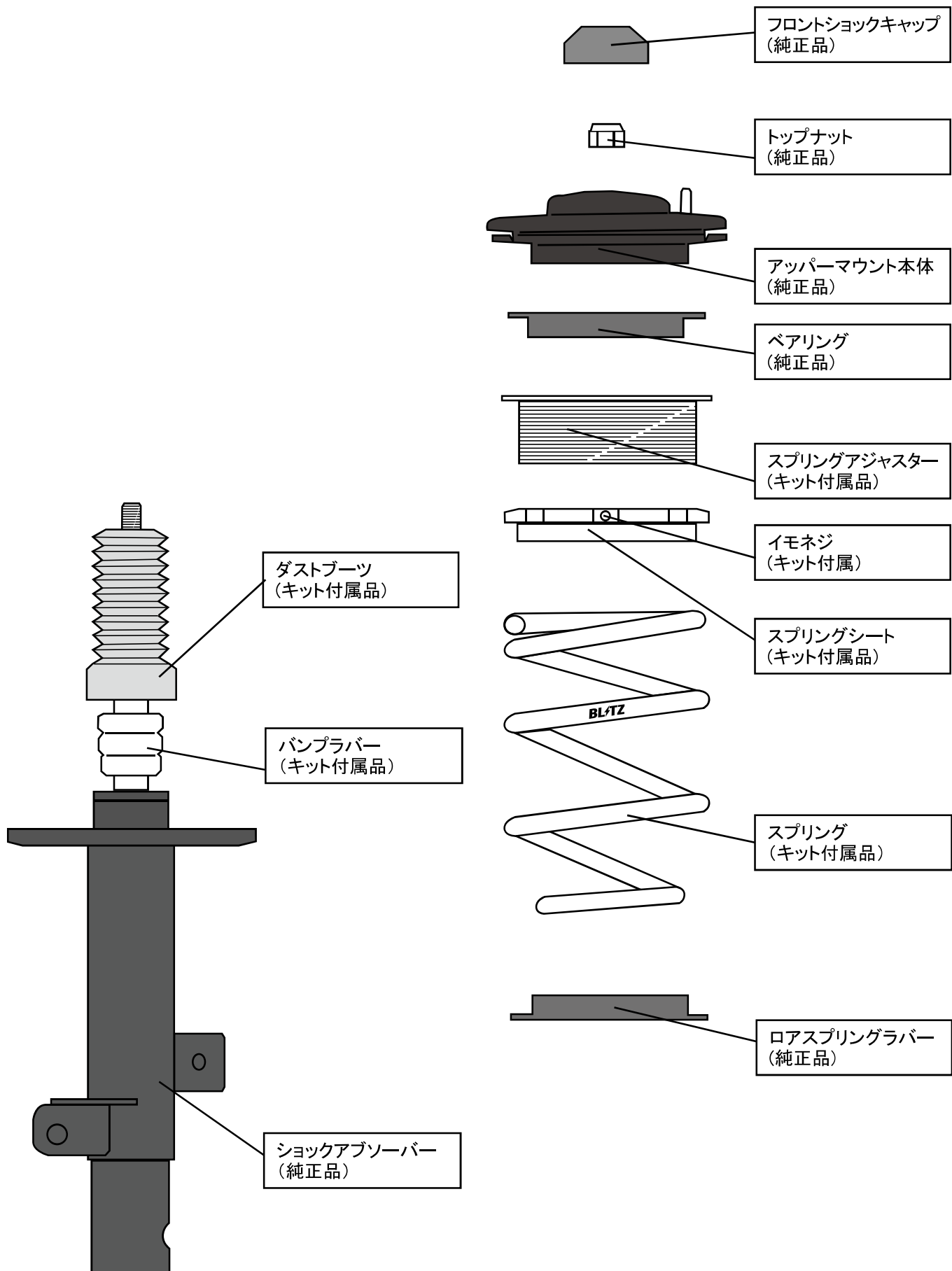
パーツ構成一覧

組み立て前に、スプリングキットの部品構成・内容物がそろっているか確認してください。
不足や不具合があった場合は、必ず装着前に弊社までご連絡いただきますようお願いいたします。



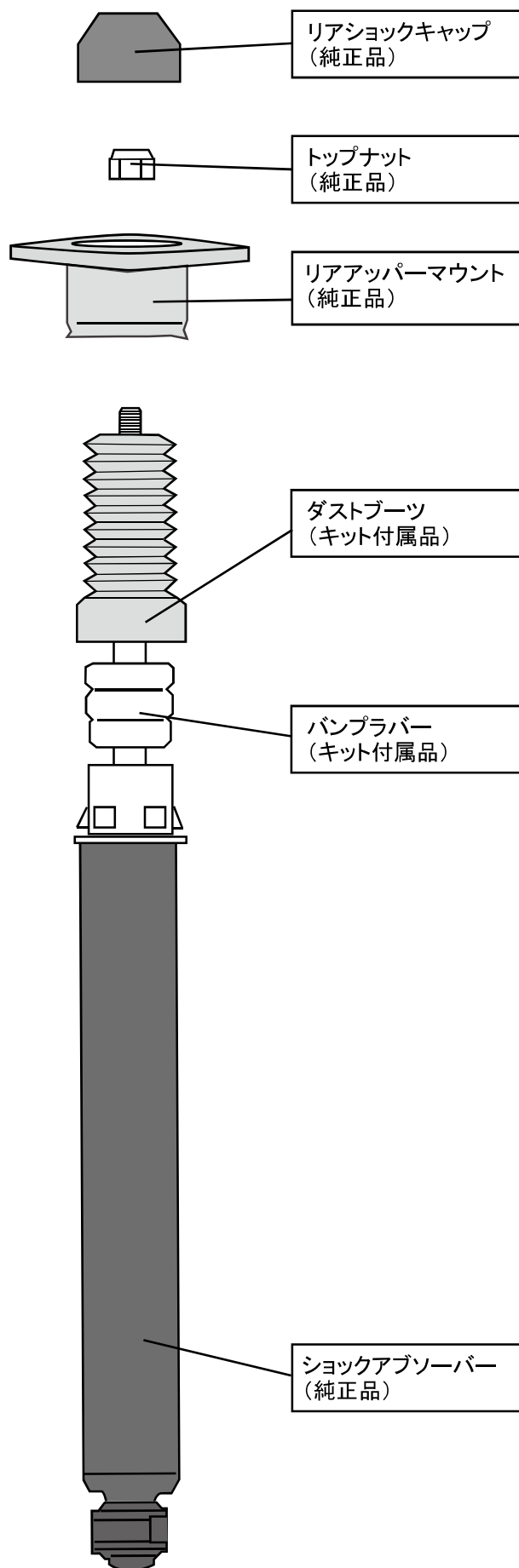
※イラストと現品の形状が異なる場合があります。ご了承ください。

フロント組み立て図



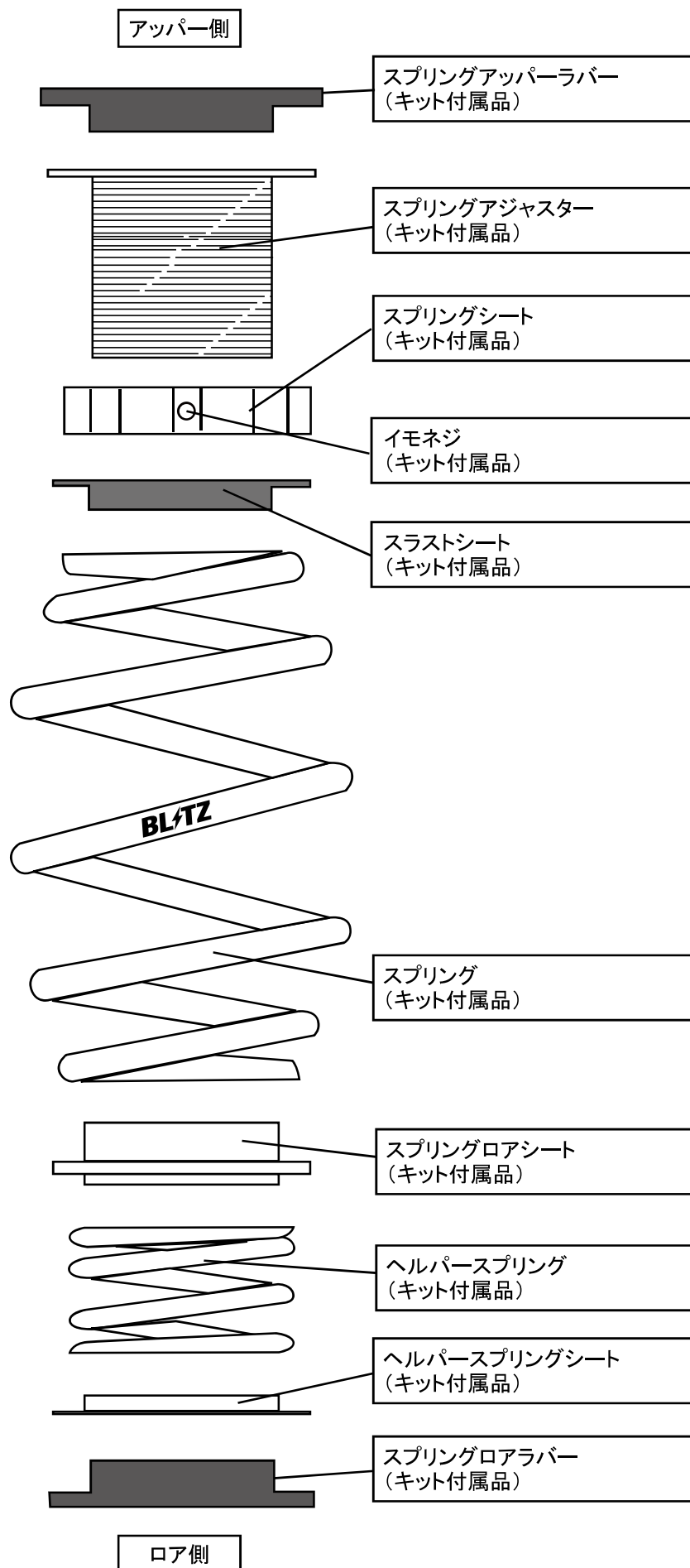
※イラストと現品の形状が異なる場合があります。ご了承ください。

リア組み立て図



※イラストと現品の形状が異なる場合があります。ご了承ください。

リア組み立て図



※イラストと現品の形状が異なる場合があります。ご了承ください。

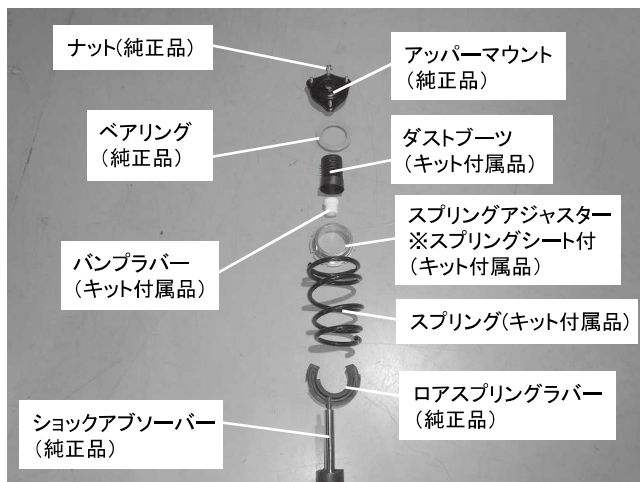
フロントサスペンション取り付け



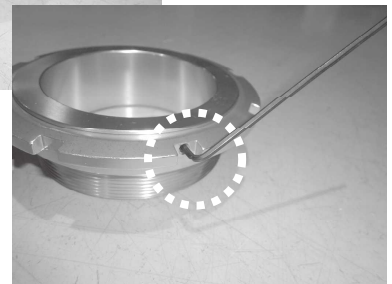
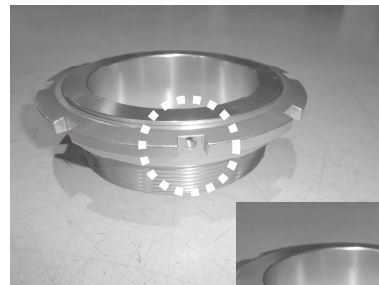
フロント左側(助手席側)取り付け状態



本製品は純正同様に左右でスプリングの
巻き方向が異なります
純正ロアスプリングラバーの向きに合わせて
取り付けてください



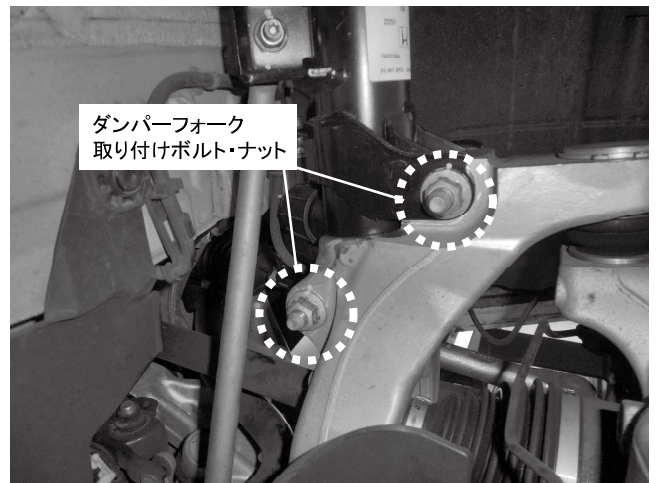
上写真を参照し、純正部品をキットに組みつけてください
トップナット締め付け
締め付けトルク: $59\text{N}\cdot\text{m}$ ($6.0\text{kgf}\cdot\text{m}$)
※組み付けにスプリングコンプレッサーを使用します
※ダストブーツ・バンプラバーはキット付属品に交換してください



スプリングシートのイモネジがしっかり締まっているか
必ず確認してください



フロントアッパーマウント組み付け状態
※ロアスプリングラバーがしっかりはまっているか
確認してください



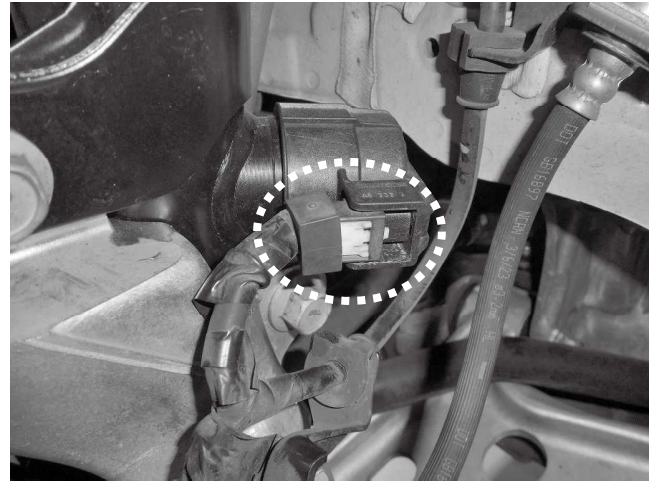
ダンパーフォーク
取り付けボルト・ナット

ダンパーフォーク取り付けボルト・ナット
上下それぞれ1カ所
締め付けトルク: $64\text{N}\cdot\text{m}$ ($6.5\text{kgf}\cdot\text{m}$)

フロントサスペンション取り付け



スタビリンク固定ナット 1カ所締め付け
締め付けトルク: $64\text{N}\cdot\text{m}$ ($6.5\text{kgf}\cdot\text{m}$)
※純正スタビリンクを使用してください



可変ダンパーコネクタの差し忘れに注意してください
※差していない状態で車両電源を入れると
チェックランプが点灯してしまいます



アッパーマウント取り付けナット 3カ所締め付け
締め付けトルク: $69\text{N}\cdot\text{m}$ ($7.0\text{kgf}\cdot\text{m}$)
※ナットは純正品を使用してください

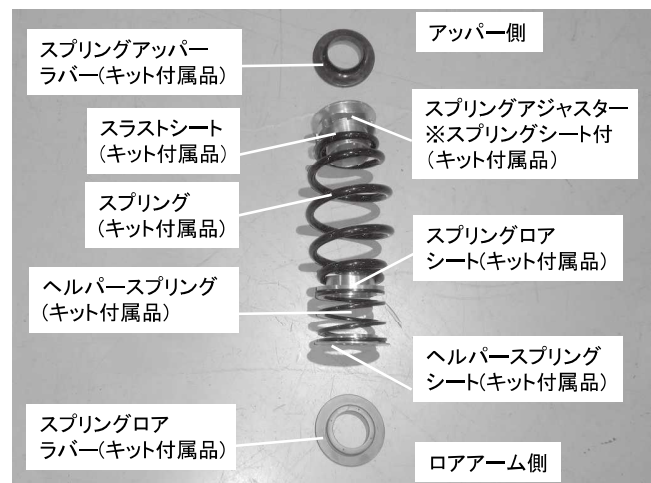


スプリングアジャスターが上部に設置されている為
必ず車両からサスペンションを取り外しアッパーマウント
を取り外すなどスプリングシートにプリロードが
かかっていない状態で車高調整を行ってください
そのままの状態で行うとアジャスターなどの
破損につながります

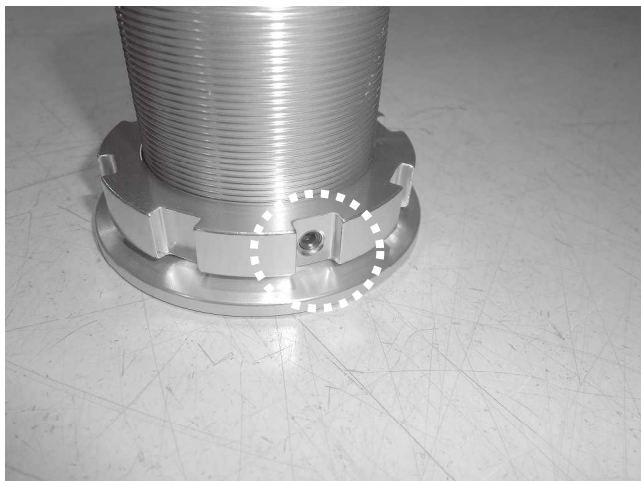
リアサスペンション取り付け



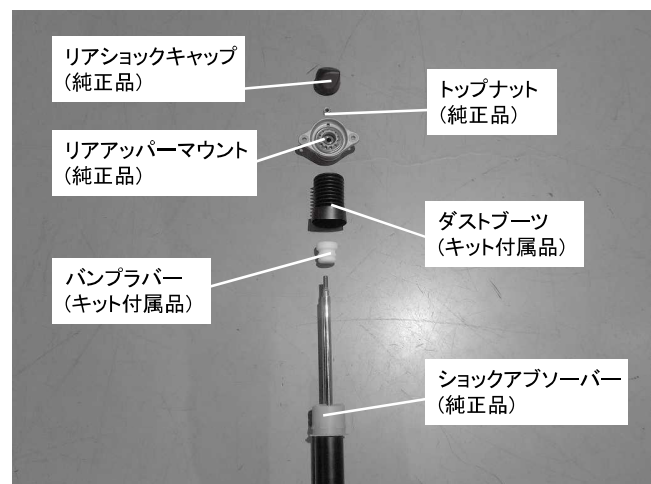
リア左側(助手席側)取り付け状態



上写真を参照し車両に取り付けてください



スプリングシートのイモネジがしっかり締まっているか必ず確認してください



上写真を参照し純正ショックを分解しダストブーツ・バンブラバーをキット付属品へ交換してください



リアショック組み付け状態

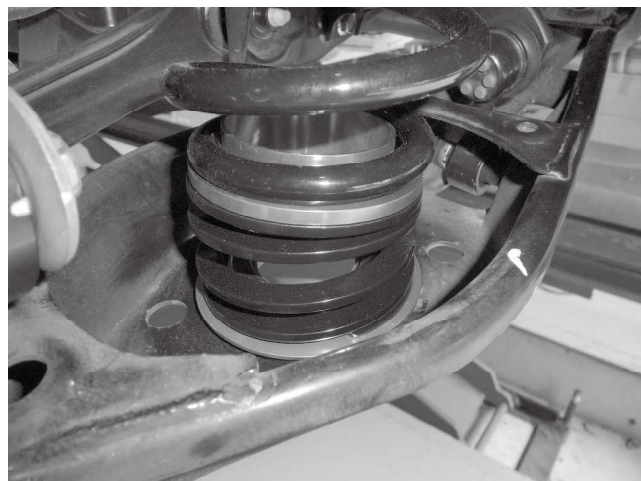


リアスプリング取り付け状態

リアサスペンション取り付け



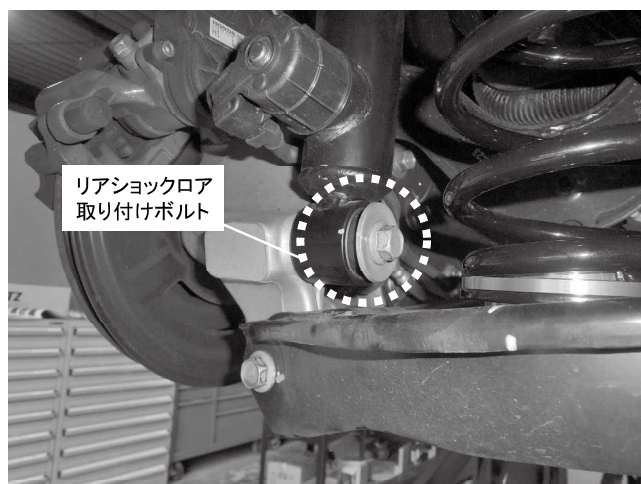
スプリングアッパー側取り付け状態



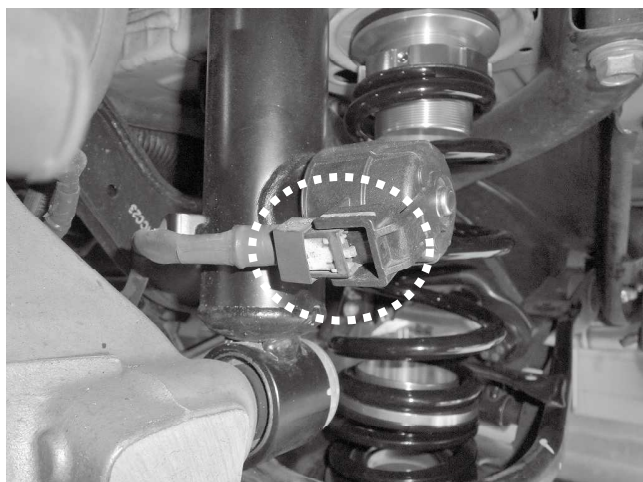
スプリングロア側取り付け状態



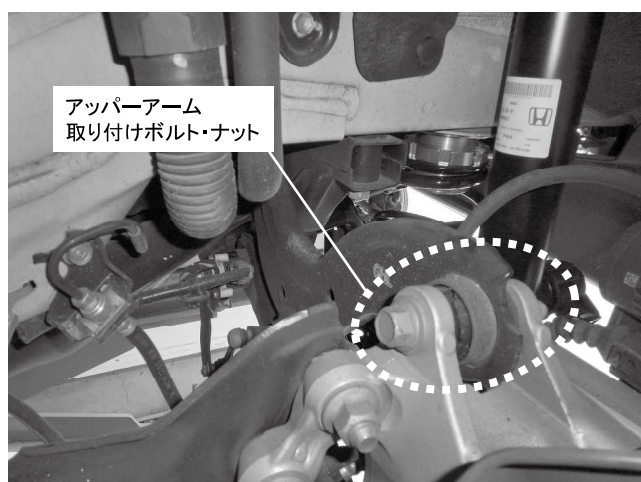
リアショックアッパーマウント取り付けボルト
2カ所締め付け
締め付けトルク: 40N・m(4.1kgf・m)



リアショックロア取り付けボルト
1カ所締め付け
締め付けトルク: 91N・m(9.3kgf・m)

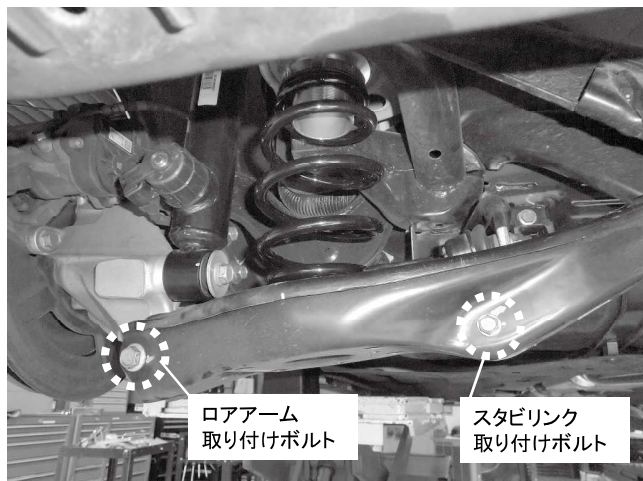


可変ダンパーコネクターの差し忘れに注意してください
※差していない状態で車両電源を入れると
チェックランプが点灯してしまいます

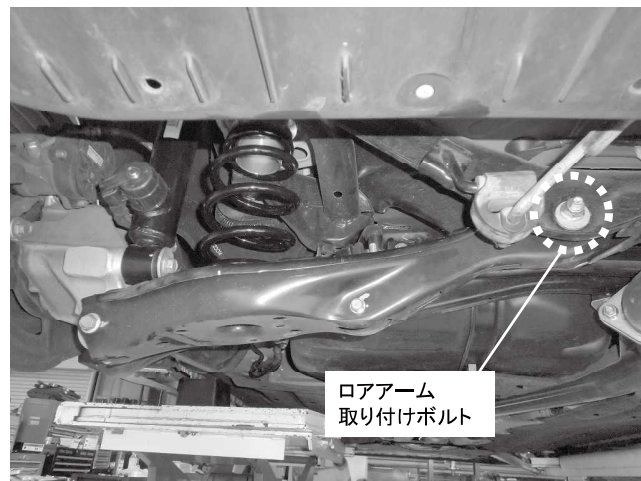


アッパーアーム取り付けボルト・ナット
1カ所締め付け 締め付けトルク: 76N・m(7.7kgf・m)
※一度緩めて1G状態で再度締め直しすることをお勧めいたします

リアサスペンション取り付け



ロアアーム取り付けボルト(ナックル側) 1カ所締め付け
締め付けトルク: $69\text{N}\cdot\text{m}$ ($7.0\text{kgf}\cdot\text{m}$)
スタビリンク取り付けボルト 1カ所締め付け
締め付けトルク: $40\text{N}\cdot\text{m}$ ($4.1\text{kgf}\cdot\text{m}$)



ロアアーム取り付けボルト(メンバー側)
1カ所締め付け
締め付けトルク: $115\text{N}\cdot\text{m}$ ($11.7\text{kgf}\cdot\text{m}$)
※一度緩めて1G状態で再度締め直しすることをお勧めいたします



ロアアームA取り付け取り付けボルト・ナット 2カ所締め付け
締め付けトルク(ナックル側): $80\text{N}\cdot\text{m}$ ($8.2\text{kgf}\cdot\text{m}$)
締め付けトルク(メンバー側): $76\text{N}\cdot\text{m}$ ($7.7\text{kgf}\cdot\text{m}$)
※ヘッドライトレベライザーの破損に注意してください
※一度緩めて1G状態で再度締め直しすることをお勧めいたします

Q: 取り付けし走行したところ、カタカタ・コトコトと音がするのですが、商品の不良でしょうか？

A: 商品に付属の取扱説明書を確認していただき、構成部品や取り付け注意事項を確認してください。
装着車両と取り付け商品の品番があっているかも確認してください。
使用している純正部品(構成)が正しいか確認してください。
次に、脱着時に緩めたボルト・ナットに緩みがないか締め付けを確認してください。

Q: 取り付けてしばらくは問題なかったが、カタカタ・コトコト音がし始めたのですが、異常でしょうか？

A: 取り付け後のなじみや振動などで緩みが出る場合があります。
取り付け部の締め付け確認、ショックアブソーバーのトップナット、スプリングシートの締め付け確認を行ってください。
特にフロントストラット式サスペンション車両では構造上ショックアブソーバートップナットが、
緩みやすいため確認を行ってください。
ご自身で作業が困難な場合は、取り付け店または商品を購入された販売店様にご確認ください。

Q: 取扱説明書記載の基準車高にセットしたが、記載されている車高より下がってしまった(高くなった)のですが、商品の不良ですか？

A: 取扱説明書記載の基準車高は弊社開発車両にて測定した実測値をもとにした基準値になります。
取り付ける車両のエンジン・グレード・装着装備・タイヤ・ホイールサイズの違いや測定誤差、車両
個体差により値が異なる場合があります。
車両装備や個体差により、同じセット長で組んだ場合でも左右で車高の違いが出る場合がありますが、
製品の異常ではありません。
また、弊社出荷時よりスプリングバネレートを変更した場合にも車高が変化します。
その場合にはシート寸法を変えて車高を調整してください。

Q: 車高調整しようとしたが、ネジが回らないのですが、異常でしょうか？

A: スプリングアジャスターネジ部が汚れている(砂やほこりが付着している)状態でスプリングシートを回すと
砂やほこりがネジ部に噛みこみネジ山が破損し回らなくなる場合があります。
ネジ部が汚れている場合にはブラシなどを使用して、ネジ部の汚れを落としてから調整を行ってください。

Q: 取り付け後、走行しているとギュッギュッ・グググッと音がするのですが、商品の不良でしょうか？

A: 車両サスペンション構成パーツのアーム類の付け根にはゴムブッシュが多く使用されております。
そのためそのゴムブッシュのねじれやよじれにより走行時に音が出ることがあります。
症状改善のためにはショックアブソーバー取り付け時に、各アーム類のゴムブッシュ取り付け部の
ボルト・ナットを1G状態(車両にタイヤを付けて着地した時と同じく、サスペンションに荷重がかかっている
状態)で一度緩めてから再度締め付けることでねじれがなくなり解消することがあります。

Q: 取り付けを行う際は上(アッパーマウント)側と、下(ロア・ナックル)側どちらから先に締めればよいですか？

A: 取り付けについては上側、下側どちらからでも問題ありません。
なお、車種によっては締め付ける順番がある場合があるため、必ず車種別の取付手順をご確認ください。
また、各部締め付けの際は1G状態(車両にタイヤを付けて着地したときと同じく、
サスペンションに荷重がかかっている状態)で締め付けてください。

取り扱い上の注意



分解しないでください。



熱したり、火中に投入しないでください。



スクラップ、プレスなどでプレス・変形しないでください。



バンブラバーなどの付属品は必ず使用してください。

(使用しないと、底付きし、バルブなどが破損し、ショックアブソーバーが機能しなくなります。)

お 願 い

- ショックアブソーバーの交換は、認証整備工場などの資格のある専門店で行ってください。
- ショックアブソーバーは消耗品です。
日常点検を行い、オイル漏れや取り付け部の緩み、ワッシャー、ゴムの劣化、損傷、走行時のピッチング、ローリング、振動、異音などの症状が発生した場合は、そのまま走行せずに新品と交換してください。
- 一般通常の条件において使用された場合の、経年変化による外傷、機能上のクレームについては応じかねますので、あらかじめご了承ください。
また、違法改造車両(エンジン、駆動系、サスペンション、ショックアブソーバー本体の改造)もしくは上記日常点検を怠り発生した破損事故については弊社は一切の責任を負いません。

製品についてのご相談及びお問い合わせについて

<http://www.blitz.co.jp/>

☐ 連絡先
☐ 住 所
☐ T E L

株式会社ブリッツ サポートセンター
東京都西東京市新町4-7-6
0422-60-2277

製品保証について

本製品は製品保証を設けております。
製品保証を受けるためには下記カスタマー登録が必要になります。

保証内容について

- 弊社の製品保証は、保証書に記載されたお客様、製品期間、走行距離、保証規定に基づいて、本製品が正常なご使用状態で製造上の原因による故障が生じた場合には、弊社による製品の無償保証をお約束するものです。従ってカスタマー登録完了後、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
また、いずれかひとつでも保証規定の免責事項に該当する場合は、保証期間内であっても保証対象外となりますので、予めご了承ください。
- 弊社は、印刷物の内容に万全を期しておりますが、万が一、印刷の誤りなどがあった場合には、弊社は一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。
- 弊社は必要とみなした場合に、予告なしに保証規定を改定する権利を有しています。当規定において保証内容の変更があった場合、改定後の保証内容に基づいて保証させていただきます。
- 本製品が原因で生じた傷害(車両トラブル、その他の事故一切)や自動車が使用できなかったことによる損失などにつきましては一切の保証は致しかねます。また、その際に発生する全ての費用(脱着工賃・関連作業工賃・送料・関連して生じた直接および間接の損失、損害)につきましても、弊社では一切責任を負いかねますので予めご了承ください。

カスタマー登録について

お買い上げいただいたお客様に弊社規定に基づいた製品保証を提供させていただくために「カスタマー登録」をお願い致します。

下記WEBサイトよりオンライン上で簡単に登録が可能ですので、必ずご登録をお願い致します。
パソコンをお持ちでないお客様は弊社サポートセンター(0422-60-2277)までお問い合わせください。

尚、カスタマー登録をされていない場合、保証期間内であっても保証対象外になりますので、ご注意ください。



<http://www.blitz.co.jp/support/registration/registration.html>

株式会社ブリッツ(以下「当社」といいます)は、お客様からお預かりした個人情報の保護は極めて重要なことと認識しており、関係法令および規範を遵守し、以下の個人情報保護を定め確実な履行に努めてまいります。

- 当社では、お客様へのサービスの充実や製品の品質向上、また採用活動のため、必要な範囲でお客様の個人情報を収集することがあります。収集するにあたっては、出来るかぎり目的を限定し、お客様の同意を得た上で適切な方法で収集致します。
- 当社は、お客様の個人情報を、お客様の同意なしに業務委託先以外の第三者に提供することはありません。ただし、法令により開示を求められた場合、又は裁判所・警察等の公的機関から開示を求められた場合はその限りではありません。
- お客様ご自身のお申し出があった場合、情報の開示・訂正・削除を速やかに行います。

純正部品について

- 本製品は純正ショックアブソーバー・その他純正部品を使用いたします。
純正部品の不具合に関しては弊社は一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。
- 純正部品に不具合が発生した場合、各自動車メーカーや販売店などにご相談ください。
- 本製品を取付けた事により、自動車メーカーの車両クレーム保証対象外とされる可能性があります。